

# 議会だより 大子

No.186

平成28年8月5日発行

茨城県  
大子町議会

## 目次

- 第2回定例会開催…………… 2～3
- 行政報告 …………… 4
- 一般質問に10名が登壇 … 5～14
- 議員視察研修…………… 15
- 新企画「わくわくわたしの夢」 16



# 平成28年 第2回定例会



## 一般会計の 補正額は、5,385万5千円の増額 補正後の 予算総額 95億1,219万8千円

平成28年第2回定例会が、6月1日から9日までの9日間の会期で開催され、平成28年度一般会計補正予算、平成28年度大子町介護保険特別会計補正予算、人事案件など町長から提出された議案3件、報告2件を慎重審議し、すべて原案どおり可決しました。さらに、改選をむかえた大子町選挙管理委員会委員及び選挙管理委員補充員の選挙、議員提出議案として議員の派遣が提案され、原案どおり可決されました。

一般質問では、10人の議員が登壇し、町政全般についての質問が展開されました。

◆平成28年度大子町介護保険特別会計補正予算(第1号)の補正額は、194万4千円の増額

で、補正後の予算の総額は、歳入歳出それぞれ24億3545万9千円となります。

### 一般会計予算の主なもの

歳 入	補 正 額
県支出金	121万5千円
繰入金	1,800万円
繰越金	2,074万円
諸収入	350万円
町債	1,040万円

歳 出	補 正 額
つくばの森散策路整備業務委託料	200万円
コミュニティ助成事業補助金	250万円
地域イベント助成事業補助金	100万円
結婚新生活支援補助金	720万円
大子町地域公共交通会議補助金	22万5千円
奥久慈茶の里公園乗用芝刈り機購入費	100万円
特産品販売推進事業費	124万6千円
道路改良工事費	1,042万3千円
橋りょう災害復旧工事費	1,800万円

## 提出議案等と審議結果

議案番号	議案名	結果
報告第1号	平成27年度大子町一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について	報告済
報告第2号	平成27年度大子町一般会計予算事故繰越し繰越計算書の報告について	報告済
議案第57号	平成28年度大子町一般会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第58号	平成28年度大子町介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第59号	大子町教育委員会委員の任命について	原案同意
選挙第5号	大子町選挙管理委員会委員及び選挙管理委員補充員の選挙について	（下段参照）
議員提出議案第3号	議員の派遣について	原案可決

### 大子町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について

平成28年6月28日をもって任期満了となる、4名の選挙管理委員と4名の補充員の選挙が行われ、全会一致で次の方々が当選されました。

#### 選挙管理委員

宮園美次氏（北田気）  
石井彪夫氏（内大野）  
手塚宣彦氏（荻野倉）  
綿引滋子氏（浅川）

#### 選挙管理委員補充員

久保田和恵氏（大子）  
鈴木俊嗣氏（町付）  
宮田惠早夫氏（頃藤）  
佐藤 巖氏（下野宮）

### 大子町教育委員会委員に北原幸子氏

大子町教育委員会委員に北原幸子氏（下津原）を選任（再任）することに同意しました。

任期は平成28年6月16日から4年です。

### 議案の賛否状況

採決に当たり、意見が分かれた議案の賛否状況をお知らせします。

**平成28年第2回定例会  
全議案とも全会一致  
で可決されました。**



# 行政報告

出資団体の事業報告について、一般財団法人大子町振興公社、奥久慈だいが築漁業組合、大子おやき学校に関する事業実績の報告が行われました。

## ◇一般財団法人大子町振興公社

平成27年度の利用者数は87万6394人で前年度より1万3678人の減となりました。

全体の経常利益は5億5386万9909円であり、これに対する経常費用は5億5246万5539円で、140万4370円の黒字決算となりました。黒字決算の主な理由は、重油及び灯油価格の値下がり、大子広域公園オートキャンプ場の売店部門について、平成27年度から独立採算制に変更となったことによるものです。

## ◇奥久慈だいが築漁業組合

入客者数は3万4843人で前年より426人の減となりました。売上高は4192万2419円で、前年比32万5556円の増となりましたが、377万844円の赤字決算となりました。

## ◇大子おやき学校

福島第一原発事故に伴う風評被害による影響に対し、営業努力を続けてきたところですが、売上高は2178万8604円で、前年度と比べ123万6408円の増となりましたが、収支については、267万2976円の赤字決算となりました。

おやきの販売数量については、学校給食の7万2754個を含めた17万5661個を販売し、前年度と比べ4894個の増となりました。

## 出資団体決算状況

(一般財団法人 大子町振興公社)

		経常収益	経常費用	経常損益	利用者数
法人会計		234,503 円	324,459 円	△ 89,956 円	
受託施設部門	大子温泉保養センター「森林の温泉」	105,464,036 円	108,878,067 円	△ 3,414,031 円	91,396 人
	大子町観光物産館「道の駅 奥久慈だいが」	142,783,773 円	136,324,419 円	6,459,354 円	164,128 人
	八溝山展望台	1,280,900 円	1,280,900 円	0 円	
	袋田観瀑施設	51,600,000 円	52,355,316 円	△ 755,316 円	489,039 人
	東京理科大学大子研修センター	23,587,256 円	24,930,129 円	△ 1,342,873 円	
	コミュニティ放送局	8,839,390 円	8,839,390 円	0 円	
	計	333,789,858 円	332,932,680 円	△ 857,178 円	
広域公園部門	フォレスパ大子・オートキャンプ場(一体管理)	184,946,051 円	184,398,859 円	547,192 円	フォレスパ大子 56,036 人 オートキャンプ場 37,605 人
	大子広域公園	35,134,000 円	35,134,000 円	0 円	
	計	220,080,051 円	219,532,859 円	547,192 円	
合計		553,869,909 円	552,465,539 円	1,404,370 円	

	経常収益	経常費用	経常損益	入客者数
奥久慈だいが築漁業組合	46,577,259 円	50,348,103 円	△ 3,770,844 円	34,843 人

	経常収益	経常費用	経常損益	おやき作り体験者
大子おやき学校	24,219,039 円	26,892,015 円	△ 2,672,976 円	8,121 人



# 一般質問

## 木質バイオマス発電の国の許認可は

### 〔答〕経産省・環境省の許認可済み



吉成好信 議員

きが半年ほどずれ込んでいます。

〔吉成〕ガス化に伴う排煙対策はどうなっているのか。町民の大多数は、心配で取りやめて欲しいと思っているが。

〔吉成〕木質バイオマス発電は2016年8月に試運転を始め、10月に本格稼働をする予定だが、経産省・環境省の許認可はどうなっているのか。

〔町長〕経産省の許認可については、今年3月30日付で経産大臣の許可を受けている。環境省の許認可については、煤煙発生施設が関係するが、4月に手続きが済んでいると聞いている。具体的には、国内で初めての発電施設ということなので、国の認可というか手続

は、更に我々も調査をする。また、雇用については30名程度ということだが、雇用

と町民の健康とを取り引きするようにも思えるが。

〔町長〕どうして町民の健康と取り引きすることになるのか、意味がわからない。

〔吉成〕町民の安心安全のために、モニタリングポストの設置を。

〔町長〕町の機関で検査をして、データは常に把握している。最終処分場へ搬送する場合については、民間の第三者が検査をしている。

### 放課後児童クラブの事業拡大は

〔吉成〕クラブ対象児童の拡大はできないか。

〔福祉課長〕大子町社会福

祉協議会（40名）と社会福祉法人清和会（20名）に委託しており、新たに使用可能な施設について検討したが、最終的に施設管理者と合意を得ることができないで現在に至る状況である。

### 小中学校のエアコンは特別教室にも設置を

〔吉成〕エアコンの設置は

教室の面積で台数を決めたというのだが、2台あっても1台しか使用していない。児童が5人しかいなくても2台設置している。1台しか使用しないのであれば、図書室や音楽室の特別教室へ、使用しない1台を移動してはどうか。

〔町長〕エアコ

ンは、教室の面積に応じて配置している。36度になると1台では対応しきれない。快適な温度・環境を維持する必要がある。

〔吉成〕エアコン設置には1億円近い金額が投入されている。特別教室等への設置の考えは。

〔教育長〕エアコンの設置は町長が答弁したとおり。各学校の要望を聞いて検討する時間が必要だと思



特別教室にもエアコンの設置が望まれる

# 一般質問

## 防犯灯の維持管理に助成金の増額を

### 【答】電気料金的大幅値上げがあれば検討する



中郡一彦 議員

には、補助金の増額を検討したいと考える。

【中郡】今後、防犯灯の省エネ化などの観点から、LED器具への交換時期が来ると思うが、LED化に対する補助金はどう考えているのか。

【中郡】防犯灯は町で管理している1418基と、自治組織で管理している673基である。町で管理している防犯灯は地域の負担はないが、自治組織で管理している防犯灯は地域の負担がある。現在町から1基あたり1300円の補助金が交付されているが、電気料の値上がりなどで地域の負担が増大している。補助金を増額できないか。

【財政課長】今後の社会情勢の変化や電気料金が大幅に値上げされたようなとき

### 歴史遺産を活用しハイキングコースの整備を

【中郡】近年はレジャーも多様化している。健康志向も手伝ってハイキングを楽しむ方が増加傾向にある。本町でもハイキングコースマップなどを作成し誘客に努めているが、更に本町の歴史文化遺産を活用し、ハイキングコースの整備をしてはどうか。一例として、上小川駅から大子駅までのコースで、昔「南郷街道」とよばれ、頃藤・大沢・塩沢・太郎山・洞坂峠・槐（さしかち）沢・小久慈に至る古道で、この道筋には多くの歴史的文化遺産があり、歴史を辿りながらハイキングが楽しめる。歴史を掘り起こ

【中郡】LED化を進めるにあたり、今後壊れたものから順次進めるのか、初期投資のかわらないリースなどで一括交換するののか。

【町長】リースは一時的な負担軽減にはなるが、長期的には負担増になる可能性がある。十分検討する必要がある。当面、壊れたものから順次交換する方向で進める。



塩沢に設置された道しるべ

て以前に調査した経過もある。今後、古道ハイキングコースとしてしっかりPRしていきたい。また、歴史を知ろうえで重要な場所でもあるので、職員研修のコースとしても利用していきたい。

せば、町内にこういった地域がたくさん存在すると思われる。歴史文化遺産などを活用して、古道ハイキングコースとして整備してはどうか。

【町長】提案いただいた南郷街道は、江戸時代には重要な街道であったことから、いろいろと歴史上で取り上げられており、町としても南郷街道の一部とし



南郷街道（古道）の整備が望まれる



# 一般質問

## 町民発想地域づくり事業の今後は

### 【答】事業終了後の活動に補助を検討

光に役立っているが、本年度も募集要項に変わりはないか。

菊池富也 議員



【菊池】町民発想地域づくり助成事業を活用した団体などの数と事業内容は。

【まちづくり課長】本年度から延べ9団体が活用し、内容は休耕地への草花の植栽などを通しての地域住民の交流の場づくり、自然の桜を守りながらの観光誘客への取り組み、里山の整備などである。

【菊池】4月に桜、5月にシヨウブ、6月にハスなど、各地で花見などの催し物が多く観



地域住民の交流の場となっている、芦野倉「古代はすの里」

となるため、4年目以降も町の支援が必要なのではないか。

【町長】補助期間は3年となっているが、活動内容により支援が必要な場合には検討する。

### 観光振興の主な施策と袋田の滝周辺整備は

【菊池】本年度の町の観光振興の主な施策は。

【観光商工課長】本年度は、袋田の滝が「恋人の聖地」に認定されたことに伴う、モニユメントの設置、道の

駅の施設・改善のための支援、観光関係者を対象とした「おもてなし」研修、茨城県北芸術祭に合わせた観光誘客、積極的な観光情報

の発信などである。

【菊池】袋田の滝の入込客数が50万人を割った今、袋田の滝周辺の再開発や進入道路の整備が必要なのは。

【観光商工課長】袋田の滝の景観整備を始めとして、周辺の再開発については、幅広く検討する。

【菊池】道の駅の売店などの営業時間と人員は。

【観光商工課長】大子町振

### 町の福祉政策と課題は

【菊池】町の福祉作業所、共同作業所などの福祉施設への支援は。

【福祉課長】施設を利用する方々のさまざまな相談に対する応談、働く場の提供、作業所等の施設の無償貸与などがある。

【菊池】今後の課題は。

【福祉課長】福祉施設で働く方々の経済的な自立を促すために、福祉作業所などで製作される物品販売や働く場の確保など、需要の拡大を図る。

興公社で担当している売店の営業時間は、午前9時から午後6時。温泉は午前11時から午後8時までとなっている。人員は7名である。

【菊池】終了時間が早過ぎると思うが、延長することはできないか。

【町長】観光客や町民からの要望も多いので、営業時間を柔軟に対応できるように、振興公社を指導する。

【菊池】放課後児童クラブの児童数の推移は。

【福祉課長】児童クラブは平成22年に設置し、初年度28人、23年度31人と年々増加し、本年度は50人である。

【菊池】まいんではなく、専用の施設はできないか。

【町長】まいんは、子育て支援に係る町の拠点であると考えますが、小学6年生まで預かれる児童館的な機能を持った施設について検討したい。

# 一般質問

## 県北芸術祭における経済効果は

### 【答】事業の終了後に波及効果は出る



野内健一 議員

2千5百円で販売予定の鑑賞バスポートが使用できる。  
【野内】海側、山側の県北4エリアを結ぶ交通網は。

【まちづくり課長】県の実行委員会で、4つのエリアを効率的に鑑賞できる周遊ルートを検討している。

### 学校等における食物アレルギー対策は

【野内】今年の9月に開催される茨城県北芸術祭に大子町は、常陸大宮市とともに奥久慈清流エリアとして活動するが、大子町に造られる有料の施設はどこか。

【野内】大子町の保育所や幼稚園、小中学校において、卵や牛乳、小麦などの特定の食物を摂ることによって体に生じるアレルギー反応に対して、どのような対応をとっているか。

それぞれにおいて、食物アレルギーに対する、基本的な知識を全職員で共通理解を図り、各学校において職員研修を実施している。学校給食については、アレルギーの原因となる特定食材は取り除いている。また、保護者との面談も実施している。

【福祉課長】保育所においては、食物アレルギー疾患生活管理指導表及び医師の指導のもとに保護者が記入する、食物アレルギー除去対応申請書について、職員全員が意識を共有して対応している。

【福祉課長】保育所については、職員を対象に医師からの研修を受け、適切な対応がとれるように努力している。

一般質問の内容は、質問者自ら要約執筆し、掲載しています。



給食センターでの管理については充分!

【まちづくり課長】県北地域全域では8か所、大子町では旧浅川温泉を活用した施設が有料となる。

【教育委員会事務局】食物アレルギーの園児・生徒数は32名いるが、給食で特別食を提供している食物アレルギー保持者は、幼稚園児1名、小学校児童9名、中学校生徒5名が該当となっている。教育委員会としては、幼稚園及び小中学校

【福祉課長】保育所においては、入所児童に対し食物アレルギーの有無を確認し、担当保育士と保護者の面談により、除去食の提供や家庭からお弁当を持参す

【野内】アナフィラキシーショックを起こしたときの

【福祉課長】保育所については、職員を対象に医師からの研修を受け、適切な対応がとれるように努力している。

【まちづくり課長】料金については、おおむね300円程度で、2千円から

【福祉課長】保育所においては、入所児童に対し食物アレルギーの有無を確認し、担当保育士と保護者の面談により、除去食の提供や家庭からお弁当を持参す

【野内】アナフィラキシーショックを起こしたときの

【福祉課長】保育所については、職員を対象に医師からの研修を受け、適切な対応がとれるように努力している。



# 一般質問

## 元気創出に山林の積極的な活用を

### 【答】バイオマス発電で山主に恩恵を



櫻岡義信 議員

【櫻岡】木質バイオマス発電の燃料となる木材のうち、個人所有の山林からの搬出材は組合などが発行する「バイオマス証明」が付かず、個人で証明するのも困難で、売価も安くなりがちである。

【町長】バイオマス発電を必要があるのでないか。

活用した地域活性化は、山林地主への経済的効果も大きく、非常に重要と考える。積極的に取り組んでいく。

【櫻岡】リングの木や庭木の剪定枝も燃料として活用できないか。

【まちづくり課長】森林の温泉近くで計画中の木質バイオマス発電所は、間伐材などが由来の木材を100%使用する前提で国の設備認定を受けているため、活

用は難しい。今後、木質バイオマスの利用を進める中で考えたい。

【櫻岡】再造林補助事業による林業の活性化を検討できないか。

【町長】現在、国と県それぞれの支援事業があるが、材価低迷などで再造林が進まない中、町としても山林保全のため、積極的な支援を検討したい。

### 清流高校全国募集への受け入れ支援体制は

【櫻岡】太子清流高校に関して、給食制度導入を始め、町独自の魅力的な施策を展開し、県内外への大きなPRにもなっている。その結果、県外から2名の生徒が入学し、下宿やアパートに入居して通学している。全

国募集を考えた場合、寮などの住居支援は重要と考えるが、どうするのか。

【まちづくり課長】現時点では、寮の建設は考えていない。また、生徒の世話をする身元引受人を探すのにも苦慮している。今後、身

元引受人の事前登録制度を導入するなど、受け入れ体制の強化を検討したい。

### 先端・近未来技術活用で交流人口拡大へ

【櫻岡】町として定住者拡大のため、さまざまな施策を展開しているが、観光などの交流人口拡大は町の魅力に触れる機会を作り、定住につながるものと考えている。この交流人口拡大の策として、県下でも有数な広大でダイナミックな地形を活かし、ドローンを始めとした、先端・近未来技術の可能性を探るフィールドとして提供することを検討してはどうか。

【まちづくり課長】本町に実証にふさわしい場所があり、活用を希望する団体が

あれば、安全面に配慮のうえ、提供すること自体は問題がないと考える。

【櫻岡】イノシシの駆除数は大幅に増加したが、被害が後を絶たない。対策を検討できないか。

【農林課長】箱わなは、今年度も追加購入を予定している。今後も農家へわな猟実施の支援や猟友会と農家の協力体制を構築しながら、駆除地域拡大に努めている。



学校給食の提供で魅力ある学校に（太子清流高校）

# 一般質問

## 大学との協定による健康増進や地域活性化は

### 【答】相互の教育交流を通じて連携を図る



須藤 明 議員

ことができれば非常に素晴らしい。ぜひ取り組んでいきたい。

【須藤】日体大との交流を図りながら、子どもたちには更なる高みを目指していただきたいと思う。そうい

う気持ちで進めていただきたい。

【町長】児童・生徒も含めて若い人たちが指導を受けられれば、大子町ももっと活性化してくる。しっかりと取り組んでいきたい。

### F M だ い ご の 定 期 的 管 理 の 整 備 を

【須藤】日本体育大学は、全国の自治体と体育・スポーツ振興に関する協定書の締結を行い、互いの一層の発展並びに社会貢献を図ることを目的に交流が進められている。大子町も専門的

知識を取り入れた新しい健康づくりを行い、健康の大切さや健康意識の高揚、明るく楽しく安心して暮らすことができるまちづくりを進めるべきと思うが。

【町長】相互の教育交流、教職員の交流指導等を通じて、大子町との連携を図る

【須藤】FMだ い ご は、防災無線を兼ねたFMラジオ放送局である。しかし、町民の認識は十分とは言えない状況にある。そういった中で、現在の聴取率についてどのように把握し、その問題点について今後どう取り組む、対策を講じるのか。

【町長】聴取率についてはつかんでいない。緊急放送については、全世帯に強制的に放送されることになっている。定期的な試験を行

【須藤】NPO法人まちの研究室に運営が移管されたが、そのメリット・デメリットについて伺いたい。

【町長】総務省から指導があり、NPO法人まちの研究室に経営を移管した。メリットは、住民参加型の番組、防災専門家による防災情報の番組、新しい企画など柔軟な番組づくりができてきた。デメリットについ

【須藤】NPO法人まちの研究室に運営が移管されたが、そのメリット・デメリットについて伺いたい。

【総務課長】平成27年度までは、機器等の補償期間として無料で保守点検が行われてきた。局舎わきに発電機を備えており、停電のときは、まずそれを起動して緊急情報を送れるように努めていきたい。

【須藤】設備は老朽化する



期待されるFMだ い ご

ては、経営基盤がまだ固まっていないというところがある。

ためメンテナンスは必要になると思う。万全な態勢で臨んでいただきたい。

【総務課長】施設、局舎、送信施設は町の財産であり、その中で貸借契約を結んでいる。20万円を超えるものは、まちの研究室と協議をして修繕することとしている。

【須藤】NPOが役割分担の中やるべきこと、町がやるべきこと、それは当然あると思う。しっかりと整理して実のある検討をお願いしたい。



# 一般質問

## 放射能測定基準を明確にすべき

### 【答】納入する協議会とも検討していく



菊池靖一 議員

エネルギーは重要である。境界確認は重要な課題なので、国・県事業の活用を含め何らかの対策を考えた。

【菊池】奥久慈創造の森に2社目の木質バイオマス発電事業が予定されているが、山林所有者の特定や同意を得ることなどが年々難しくなり、間伐実施箇所を選定、境界確認の大きな障害になっている。搬出間伐の国の補助金も減少している。これで本当に年間4万3千トンの燃料供給が20年間約束できるのか。

【民生】民間有林だけでも2万ヘクタールを超える面積があり、今収穫期を迎えているので伐採可

エネルギーは重要である。しかし、森林境界の問題などで、間伐箇所の選定が難しいのも事実である。境界確認は重要な課題なので、国・県事業の活用を含め何らかの対策を考えた。

【菊池】企業も立地した以上は、高いからやめるといわずにはいかなくなるはずだ。

【菊池】皆伐後植林すればバイオマス燃料として使えると言うが、皆伐後の植林は個人負担が大きいの、ほとんど行われていない。材料供給のため皆伐が進むことも考えられるが、危惧していることはないか。

【町長】民間については、確かに難しい。もう少し町でも助成できないか検討している。燃料供給の話だが、量は十分あるので材料供給が逼迫して、価格がどんどん上がれば材料は幾らでも出てくるし、山林地主にも還元できる。高く買

【町長】基準は買い入れ企業のほうで設けている。結果の公表については、再生可能エネルギー協議会の同意を得て借りているので、私のほうか協議会のほうに

来ればいつでも見せる。別に隠しているわけではない。

【菊池】放射能レベルではなく、測定をするための決まりが大事である。その基準はどうなっているのか。

【町長】今年になって16回、何カ所かの場所から数百トン単位で行っているようだ。

【菊池】企業誘致は、地域住民との合意形成が重要である。放射能レベルが低いから大丈夫ではなく、環境保全のためにしっかりと決まりを作ることが町のやるべきことではないか。

【町長】搬入した時点で全て検査している。ルールを作ることも確かに必要なのかと思うので業者のほうと少し検討していきたい。

【菊池】提出されたデータも町長が持っているというのではなく、担当課で保管



木材のオガなどを図る時に使用する町の放射能測定器

しないと町長個人だけわかっているというようなことは、問題がある。町民に信頼される企業誘致を行っていたきたい。

## その他の質問

○企業誘致専門部署設置を。

○自主防災組織に期待することは。

○国道118号線雑草、久慈川沿いの環境美化対策は。

# 一般質問

## 各避難所には飲料水の備蓄を

### 答 分散することは考えていない



藤田 稔 議員

の機能の維持をすることでいる。

【藤田】衛星携帯電話の年間の維持費並びに通信の訓練は行っているのか。

【総務課長】庁舎と公用車12台で84万7千円、各地区コミセンで55万8千円である。防災訓練で使用している。大子全域で通信可能である。

【藤田】災害時、要支援者避難計画の進捗状況はどうか。

【福祉課長】要支援者の登録はされているが、避難を支援する人が確定していない。避難支援体制の確立を図っていききたい。

【藤田】福祉避難所（9施設）での非常用発電設備の設置状況はどうか。収容者数（219人）での避難所生活は可能か。

【福祉課長】5か所を備えている。各施設と協議をしている。各施設と協議をした。

【藤田】災害対応資機材の現状並びに管理状況は。

【総務課長】アルファ化米3千食、給水袋600枚、500ℓ給水タンク8個、可搬式非常電源5台、布団170セットを備蓄している。放射線測定器や防護服、防護マスク、ヨウ素剤等は、役場や保健センター敷地内倉庫で保管している。

【藤田】道路等が寸断された場合に備えて、各避難所には最低限の飲料水は備蓄して置くべきではないか。

【町長】役場周辺に保管することが効率的に良いので、各避難所に分散することは考えていない。



備えあれば憂いなし！（役場設置の防災資機材）

【藤田】大規模災害に備えて、他市町村との災害時協定の締結はされているか。

【総務課長】県内12市町並びに八溝山周辺地域定住自立圏を構成する8市町と相互応援に関する協定を締結している。

【藤田】近隣町村の防災対策室等の設置状況は。また、当町においての防災対策室の設置の考えはどうか。

【総務課長】常陸太田、常陸大宮、那珂市などでは設

置している。引き続き現状の体制を進めたい。

【藤田】専門職員の配置は考えられないのか。

【町長】専門員は日常的に余り業務がない。町全体として取り組める組織を管理・研修をすることにより対応できるのではないかと思う。

### 学校再編の基本方針を示すべきではないか

【藤田】幼稚園での一時預かり事業実施の考えは。

【教育長】保護者の要望に応えられるようにしたい。

【藤田】大子町立小・中学校適正配置等検討委員会の設置で、3年、5年のスパンで将来を見据えた学校再編の基本方針を示すべきではないか。

【教育長】検討委員会は6月21日に開催する。将来を見据えた学校再編の基本的な方向を議論していきたい。



# 一般質問

## 女性が住みよい町づくりは

### 【答】子育てや新婚支援の充実を図る



大森勝夫 議員

康・美容・料理セミナーや映画鑑賞会の実施など、地理的に芸術文化で不利に感じる面を補う支援も検討できないか。

【大森】女性の住みやすい町をつくるのが、人口減少を緩やかにする手段となる。町の取り組みは。

【まちづくり課長】町民アンケートによれば、仕事と介護の両立、子育てしやすい環境、仕事と育児の両立といった順になる。放課後子ども教室や子育て支援センターなどの支援策を充実させ、女性の住みよいまちづくりに取り組んでいく。

【大森】文化的な充足感を得られる支援も必要ではないか。女性を対象とした健

【まちづくり課長】女性のコミュニティづくりや活動の場、あるいは観光資源の魅力などを含めて打ち出し、町に来てもらえるよう取り組んでいきたい。

【大森】結婚活動の支援として、出合いの事業を外部団体に委託し、年10回程の開催ができたが、さらに結婚や定住へと進展させるための対策は。

【町長】新婚家庭の住宅借上げ補助金を補正予算に組み入れている。今後は新婚家庭の住宅建築の支援などにも取り組んでいく。

【大森】定住を推進するために、住宅地の整備分譲も

考慮するべきではないか。子育て世代だけでなく、2世代住宅専用の高規格な分譲地など、独自の発想で親同居生活を推奨すれば、高齢者福祉につながるのではないか。

【町長】住宅用地で売れ残っている状況が見受けられる。造成して原価より安く売るわけにはいかないのでも、入手可能な耕作放棄地をスムーズに農地転用でき、住宅が建てられるほうが効率的と考える。

【大森】シングルマザー支援の分野で、潜在的ではあるが、出合いの情報提供が望まれているかもしれない。夫婦家庭になれば、子育てや親の介護など協力しあえるようになり、不安や負担の軽減になる。シングルマザーへの結婚活動支援

はどう考えているか。

【まちづくり課長】民間でシングルマザー対象に結婚

### 大田原市方面への交通手段の改善は

【大森】八溝山周辺地域定住自立圏構想が締結されて2年が経過した。しかし、

中心市の大田原市と大子町を結ぶ公共交通が弱いと感ずる。大子町から大田原市を経由し東北新幹線的那須塩原駅までつなぐバスが実現すれば、循環型の公共交通網が実現し、観光客や公共交通利用者の増加、新幹線効果による観光客の町内滞在時間の長時間化などが期待でき、町への経済効果は大きいと考える。実現へ向けて積極的に取り組むべきではないか。

【町長】交通機関の整備には、まず需要が必要。整備をしたからお客さんが来るという予測で整備するのは厳しい。大子町を訪れる観光客は、大部分が自家用車か観光バス利用である。

活動支援を行っている事例も聞いている。何ができるのか検討していきたい。

【大森】八溝山周辺地域定住自立圏構想の名称からすれば、大子那須線の県境狭あいな箇所は道路拡幅も目指すべき。観光バスが通れるようになれば、大子町全域の周遊観光が実現するのではないか。

【町長】左貫のトンネルと須佐木のトンネルを抜けていけば、大田原市へは時間的に早い。バイパス機能は出来ているので、それだけで分と思う。



東北新幹線からの誘客も考慮すべき

# 一般質問

## 焼却灰の処理は

### 【答】企業責任で処理するはず



佐藤正弘 議員

【町長】町の測定器を使って検査を16回行っている。そのデータを私がいただいている。

【佐藤】測定した結果を全議員に配布すれば当然公表されることになると思うが。

【町長】再生可能エネルギー協議会の同意を得たうえで説明している。配るといふところまで同意は得ていない。

【佐藤】信頼性や安全性を町民にアピールするうえで、業者任せでなく、町の関与が必要だと思うが。

【町長】業者がやり、町がやる必要性があるのか。業者がやり、私が皆さんに説明している。

【佐藤】全員協議会の資料に、新たに立地する企業の焼却灰の処理方法が

入っていないがどのように入っているのか。

【町長】国の認可も完全に受けたわけでもない。それらが終わってから話を聞く。

【佐藤】焼却灰の線量が、8000ベクレルを超えた場合はどのように処理するのか。



集積された木材の放射線量は大丈夫か？

【町長】企業責任で処理するはず。

【佐藤】エンジンパワーの廃熱利用について、利用料は決まったのか。

【町長】まだ決まっていな

### 甲状腺検査は続けるべきでは

【佐藤】福島原発事故以後、4歳児、5歳児、小学生、中学生、高校生を対象に平成26年、27年と甲状腺の検査を行ってきたが今後の方針は。

【健康増進課長】2年間の検査において、甲状腺超音波検査及び内部被曝検査のいずれも、特に異常が認められる結果は出ていない。また、福島県における県民健康調査委員会では、事故による放射線の健康影響は極めて少ないと判断している。以上のことから実施しない方向で考えている。

【佐藤】福島県の甲状腺がんの罹患者は全国と比べ12倍以上とする専門家もいる。また、チェルノブイリ

い。

【佐藤】エンジンパワーが10名、クリハラントの20名の雇用で間違いはないのか。

【町長】そのように聞いている。

原発事故では内部被曝の影響がピーク時を迎えたのは10年後だったという報告もある。現状の見方が2つに別れている。将来の子どもたちのために検査を続けるべきと思うが。

【町長】科学的に何ら問題がないということになっている。状況が変わったらその時に検討する。

【佐藤】科学的に問題がないと言うことはない。見方が2つに分かれている。しっかりと検査が必要だと思ふが。

【町長】日本における主流の判断は、甲状腺の異常が発生することは考えられないというのが大部分である。



# 議員研修

山梨県北杜市・長野県佐久穂町

6月30日～7月1日

## 産業建設委員会

委員 大森勝夫

山梨県北杜市で視察した工場は農業の工場である。単なるハウス栽培では、と思いがちだが、その規模と栽培手法は大きく異なる。

用地は最低でも2万㎡以上を有し、育成管理が容易な施設で新たな栽培手法に取り組み、生産性を向上させている。

輸入食品の薬物混入事件から食の安全が追及され、農業の将来性に多くの企業が着目し、新規参入や投資が進んだ背景がある。

また、北杜市は、集約しやすい耕作放棄地が隣接していた、高速道路で出荷が容易、日照時間が長く昼夜の気温差で味覚が向上するといった優位性もあった。

だが、農業の企業誘致に必須条件といわれる農地集約のために、担当職員が地

主におこなった説得努力こそ、成功の要因であったことは間違いはない。



耕作放棄地が巨大な野菜ハウスとその工場になった

## 文教厚生委員会

委員長 野内健一

今回の視察は山梨県北杜市と長野県佐久穂町である。佐久穂町の新たな展開に興味をひかれた。0歳から18歳までの子育て支援を、ワンストップで実施すべく昨年から準備に入っ



廃校となった校舎を利用した児童館（元校長室で説明を受ける）

いるとのことである。この自治体においても、子どもが成長していく段階において、いろいろな支援事業が展開されているが、各個人の情報が連続で引き継がれていくことは、組織的に横の繋がりがりや別組織との連携を考えただけでも大変難しいものと思われる。行政事業の理想とするところではあるが、このような難事業を佐久穂町では開始されたのである。私としては最大のエールを送るものである。国や県、その他の自治

## 常任委員会報告

### 産業建設委員会

委員長 菊池靖一

大子町森林組合の協力をいただき、町内林産業の現状及び将来の見通しなど、質疑を交え話しを伺った。

組合では、全体事業の6割を占めている森林湖沼環境税を活用した事業（切捨て・搬出間伐など）を始め、さまざまな補助事業により成果を上げている。

森林整備をするためには、民有林の境界事業を先行して進め、施業計画を提案し将来にわたりトータル的な管理をすることを目指すとしている。

大子町に1万ヘクタールもある広葉樹の利活用についても、所有者に恩恵があ



佐藤組合長から説明をうける委員

るように、今後考えていくとの話もあった。

これから森林の活用事業を進める町としては、このような事業体と積極的な協調体制を構築し、将来に向けた確かな森林経営計画を策定していく必要性を強く感じる研修となった。

## お詫びと訂正

前号（185号）において、県北中央町村議会議員会議員研修の記事を掲載しましたが、講師の氏名が間違っていました。正しくは「末宗徹郎」氏です。お詫びをし訂正いたします。

— 大子っ子の夢、応援しています！ —

わくわく

わたしの夢



生瀬中学校 3年

もりかわ かほ  
森川 夏帆さん  
(大字大生瀬)

私の将来の夢はカウンセラーになることです。カウンセラーになりたいと思ったのは、小学6年生のときです。自分が助けられているばかりではなく、自分も誰かの役に立ちたいと強く感じたからです。

に寄り添って話してくれるまで待ちます。焦らせず、途中で投げ出したりすることは許されません。

カウンセラーになるのはとても難しい道だと思いますが、自分の周りで苦しんでいる人、悩んでいる人たちが笑顔になるように頑張ります。苦しい勉強にも前向きに取り組み、夢に向かって一生懸命努力します。

区長会との  
懇談会を開催



区長会からは、さまざまな意見が出された

去る6月23日に大子温泉やみぞにおいて、区長会との懇談会を開催しました。各区長からは、議員定数問題、議会傍聴関係、企業誘致関係、町民の声を把握する手段など、さまざまな意見や要望が出されました。議会としては、出された意見などを真摯に受け止め、町執行部との調整を踏まえ対応していく旨の回答をしました。

議会を  
傍聴しましょう

議会傍聴は町政を知る良い機会です。お気軽にお出かけください。

9月定例会

開催予定

- ▽7日(水) 開 会
- ▽8日(木) 11日(日) 自宅審議
- ▽12日(月) 一般質問
- ▽13日(火) 一般質問
- ▽14日(水) 一般質問
- ▽15日(木) 逐条審議 閉 会

※詳細は議会事務局にお問い合わせください。

大子町議会  
広報委員会

- 委員長 大森勝夫
- 副委員長 菊池靖一
- 委員 中郡一彦
- 委員 佐藤正弘
- 委員 鈴木陸一郎
- 委員 齋藤忠一

あとがき

リニューアルした議会だよりをお届けします。

編集に携わる広報委員が新メンバーになり、紙面の改善に取り組みました。まだ試行錯誤の段階ですが、町民の皆さんが手に取りやすく、目を通しやすい広報紙を目指していきま

す。どうぞ議会だよりに関する感想、要望など、皆さんのご意見をお聞かせください。

読みやすさは伝える力に比例し、伝える力は熱意と熟知度に比例する。議会だよりの改善は、議員の研さんな

くして達成できるものではない。そう広報委員のメンバー間で叱咤激励しながら、紙面編集に努めてまいります。

(大森勝夫)